

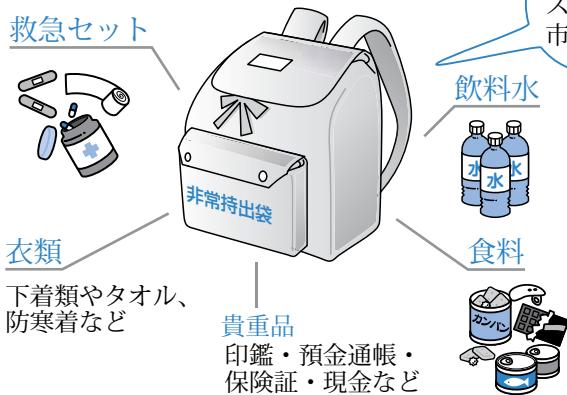
## 【札幌市の防災対策】

市では、阪神・淡路大震災を契機に、最大震度6強の直下型地震を想定した「札幌市地域防災計画」を策定し、地震防災対策を進めています。しかし、直近の調査結果に基づき直下型地震を引き起こす断層を設定、その被害を想定した「第3次地震被害想定（昨年9月公表）」では、最大震度7が想定され、6強以上の強い揺れが起きる範囲も従来の想定の3.4倍（170平方キロメートル）となり、被害が大幅に拡大することが分かりました。

### 【防災対策は家庭から】

今後、市は地域防災計画を見直し、被害想定に対応した防災対策を進める予定です。

#### ◆非常時持ち出し品を準備する



市民防災センターでは、防災グッズを販売しています。詳しくは全市版20ページをご覧ください。

地震に備える

#### ◆家族で話し合う



災害が起った場合に備えて、家族での連絡方法や集合場所、避難場所を事前に決めておきましょう！

#### ◆災害時の対応方法を学ぶ



←防災訓練



↑簡易型災害図上訓練 (DIG)

大規模災害の発生を想定して、被害が予測される場所などを参加者全員で大きな地図に記入し、避難経路や避難場所を把握し、防災対策を検討します。

町内会など地域団体では、地域の防災力の向上を図るために、防災訓練や「簡易型災害図上訓練」を実施しています。

なお、これらの活動は区も支援しています。

**詳細** 区総務企画課地域安全担当 ☎ 861-2400内線480

家具などは、倒れてもドアなどをふさがないように配置し、固定しましょう。



#### ◆情報を集めること



↑左から洪水ハザードマップ、地震防災マップ、防災のしおり  
防災に関する冊子を区役所で配布しています。

**詳細** 区総務企画課地域安全担当  
☎ 861-2400内線480

